

10月30日「世界キツネザルの日」にあわせて特別企画を開催
「ワオキツネザルのゆかりの島・マダガスカルにふれる」
自然・香り・音楽・食・行動観察を通して、マダガスカルを五感で体験



ニフレルの「うごきにふれる」ゾーンで暮らすワオキツネザルたち

株式会社海遊館が大阪府吹田市「EXPOCITY」で運営する、生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2026年9月19日(土)から11月1日(日)まで、ワオキツネザルのゆかりの島であるマダガスカルの自然や文化、生きものの魅力を紹介する特別企画「ワオキツネザルのゆかりの島・マダガスカルにふれる」を開催いたします。

開催期間中の10月30日(金)は「世界キツネザルの日」です。マダガスカル固有のキツネザル類と生息地保全への関心を高めることを目的に制定された国際的な啓発デーです。本企画では、ワオキツネザルを通して、マダガスカルの自然や文化、人々の暮らしにふれる機会を提供します。期間中は、マダガスカルの写真展示をはじめ、香りや音楽、食、ワオキツネザルの行動観察などを通して、五感でマダガスカルを体験できる企画を展開します。

ニフレルでは本企画を通して、ワオキツネザルの魅力と、そのゆかりの島であるマダガスカルの豊かな自然や文化を身近に感じ、生息地に思いを馳せるきっかけをお届けしたいと考えています。

なお、ワオキツネザルの展示や行動観察の様子、「マダガスカルを旅しよう」の写真展示、館内演出、香り、音楽、食を通じた五感体験などを取材いただけます。

別紙にて、本特別企画の詳細をお知らせいたします。

【本件に関するお問合せは、下記までご連絡ください。】

(株)海遊館ニフレル事業部 PR・広報担当 西前、塩谷

TEL:06-6876-2204 (平日 9:00~17:30) MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

※本資料の提供先:大阪市政記者クラブ、及び弊社プレスリリース提供希望のメディア関係各社

<「ワオキツネザルのゆかりの島・マダガスカルにふれる」概要>

開催期間:2026年9月19日(土)~11月1日(日)

開催場所:ニフレ館内

内 容:写真展示、香り体験、音楽、食、行動観察、
トークイベントなど

※各プログラムにより実施日、参加方法が異なります。



《企画コンセプト》

ワオキツネザルのゆかりの島・マダガスカルにふれる

マダガスカルの自然・香り・音楽・食・行動観察を通じて、ワオキツネザルのくらしと生息地への関心を広げます。

《主な見どころ》

1. 大阪大学大学院とのコラボによる行動観察

ワオキツネザルの行動観察を行う参加型企画です。研究の観察視点にふれながら、ワオキツネザルの行動をじっくり観察します。

開催日時:10月24日(土)、10月25日(日) 10:30~17:00

開催場所:2F「うごきにふれる」ゾーン

参加方法:どなたでもご参加いただけます



共催:大阪大学大学院人間科学研究科のみなさん

2. マダガスカルの音にふれる

館内のイリエワニ水槽前で演奏を実施します。マダガスカルをテーマに、伝統楽器“ヴァリ”の演奏を通して現地の文化に親しむ特別な時間をお楽しみいただけます。

開催日時:10月3日(土)、4日(日)、11月1日(日)

1回目11:00~ 2回目14:00~

開催場所:2F「みずべにふれる」ゾーン

参加方法:どなたでもご参加いただけます



演奏:平田綾子さん

3. マダガスカルの香りにふれる

期間中は、巨大アート空間「ワンダーモーメンツ」で、マダガスカルをイメージした香りを展開します。バニラやイランイラン、オレンジなどを組み合わせ、自然の奥行きをアロマで表現します。

開催期間:期間中常時開催



4. 写真展示「マダガスカルを旅しよう」

地図、街並み、大自然、食べもの、多様な生きものなどを写真と解説で紹介します。ワオキツネザルを通して、マダガスカルの自然と人々の暮らしを旅するようにたどります。

開催場所:2F ニフレルメイクス

5. バニラを通じて自然と暮らしにふれる

バニラの製造過程の写真や実物展示、香りの体験を通じて、マダガスカル産業と自然とのつながりを紹介します。

開催場所：2F ニフレルメイクス

なお、カフェ「EAT EAT EAT」で販売している「マダガスカルバニラのアイスクリーム」は、マダガスカルの大自然で育った貴重な「アグロフォレストリバニラ」を使用しています。また、アイスクリームの売り上げの一部を、マダガスカル環境保全活動を目的とする非営利団体に寄付しています。



「マダガスカルバニラのアイスクリーム」

6. トークイベント「マダガスカルにふれる」

10月31日(土)と11月1日(日)の各日 9:00 から、現地を知る講師によるマダガスカル自然や文化の紹介と、ワオキツネザルの朝ごはんの様子をキュレーターの解説付きで見学できる特別イベントを開催します。

参加費は 1,000 円、定員は各回20名で、10月1日(木)からニフレル公式ホームページで参加者を募集します。



講演：武末克久さん
(合同会社 Co・En Corporation 代表)

<その他の展開>

秋の「マダガスカルにふれるリーフレット」の館内配布

ワオキツネザル10頭の個性を知り尽くす、キュレーターが描いたイラストを掲載し、見分けにチャレンジしたり、五感で体験する館内の企画をご紹介します。



マダガスカル自然を背景にしたフォトスポット

ワオキツネザルがくらす 2F「うごきにふれる」では、マダガスカル森やバオバブの木などを写した大型写真タペストリーを展示します。大人・子ども用のコスチュームを着て、ワオキツネザルになりきった記念写真をご自身で撮影いただけます。

開催場所：2F「うごきにふれる」

参加費：無料



《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

- 【名 称】 NIFREL(ニフレル)(館長:村上 寛之)
- 【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:濱元 博之)
- 【所 在 地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内
- 【営業時間】 平 日 10:00~18:00 (通常時)
土・日・祝および長期休暇期間、季節により変動
※いずれも最終入館は閉館の1時間前
※状況により変更する場合があります
- 【休 館 日】 年中無休
※年に2日間、設備点検のための臨時休館あり
- 【施設内容】 展示ゾーン:いろにふれる、どくにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン
ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200 m²・112 席)
ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)
- 【交 通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2 分
- 【駐 車 場】 約 4,100 台(EXPOCITY 全体用駐車場)



(以 上)